

ぽかぽか

56号

ボランティアセンター情報誌 みんなでまちづくり

成田で活躍する小さなボランティア!

将来は介護の仕事に

ボランティアをはじめたきっかけを聞くと「介護の仕事につきたいと思ったから。そのためには経験が必要だと思い、ボランティアをしようと思った」とはっきりとした言葉で答えてくれた葉菜さん。成田市健康福祉まつりに行ったときにボランティア登録をし、学校がお休みの日に高齢者施設でボランティア活動を始めたそうです。施設ではお茶の時間のお手伝いや、散歩の付き添いなどを行っているとのこと。「施設のスタッフの方は優しい人が多く、利用者の方も明るい方が多いので、ボランティアをされていて楽しいし勉強にもなる」と笑顔で話をしてくれました。ボランティアをするようになって、家のお手伝いはかどるようになったそうです。「これからも長くボランティア活動を続けて



かんな
石井葉菜さん(小5)



いきたい。続けていく中で手伝えることを増やしていきたい。ボランティアに興味を持ってくれた友達がいるので誘ってみようと思っている」という話もしてくれました。一緒にボランティア活動をしていた方は「良く動かし、しっかりしている」と感心していました。職員の方にお話を聞くと「最初は職員の後ろをついて歩いていたが2回目以降は自分で動けるようになってきて積極性が出てきた。利用者の方も来てくれるのを楽しみにしているし、来てくれると雰囲気明るくなる」とのことでした。今回の取材を通して、葉菜さんが将来こうなりたいという目標を持ってボランティア活動をしていること、本人が楽しんで活動していることが伝わってきました。

自分で考えて動く…ボランティアで成長できた!

ボランティアをやってみようと思ったのは、両親の仕事である介護に興味があって、どんなことをしているのか知りたかったから…という悠香さん。週に一回程度、新町デイサービスセンター玲光苑で活動をしています。お茶を運んだり、テーブルを拭いたり、お話し相手やおセロや塗り絵、折り紙、時には、流しそうめんやすいか割りなど季節のイベントのお手伝いをすることもあるそうです。利用者の方と一緒に何かをしている時はとても楽しくて、ご高齢の方の昔の話を聞くことで、新しいことを知ることもあるし、知っていたことももっと深く知ることができるとか。



ゆうか
森川悠香さん(小6)

「施設では、思っていたより元気に笑っている方が多くて自分も元気になった。体の不自由な方がたくさんいることを知り、バスに乗った時には自分から積極的に席を譲れるようになった」と、ボランティアをやったことがたくさんあると話してくれました。こうした経験を通して、大人になっても自然に困っている人を助けられる人になりたいと思うようになったそうです。悠香さんのお母さんは、「ボランティアをやることで、自分から考えて動く積極性がでてきた」と娘さんの成長を感じていました。施設の方は、「利用者さんのお話をゆっくり聴いてあげたり、一緒に製作をしたり、職員ではできないサポートをしてくれるのでとても助かっている。悠香ちゃんが話しかけると、利用者さんの普段は見られない生き生きとした表情を見ることができると、嬉しそうに話されていました。こうした小学生ボランティアの活躍はとても頼もしいです。

みんな
あそびに
きてね!

いってみよう! “きっずプログラム”



「きっずプログラム」は、保健福祉館内の「ちびっこ広場」などで未就園児を対象に行っているプログラムです。お子さんとお母さんに少しでも楽しい時間を過ごしてもらいたいと、ボランティアグループや個人ボランティアの方々が、工作や紙しばい、絵本の読み聞かせ、手遊び、音楽などを行っています。



参加無料、申込不要でどなたでも参加できます。毎月の予定は、保健福祉館内「ちびっこ広場」「ボランティアセンター」で配布している「きっずプログラム」またはボランティアセンターのHPでもご覧いただけます。その他、大栄地区では「大栄子育て広場」として未就園児を対象に紙しばい、音楽のイベントを行っています。詳しくはボランティアセンターまでお問い合わせください。 ☎0476-27-8010(平日9:00~17:00)

ボランティア養成講座 令和2年度の開催予定

- 5月 ボランティア入門講座
- 6月 子育て支援ボランティア養成講座
- 7月~ 次世代ボランティア教室
- 9月~ 精神保健福祉ボランティア養成講座
- 9月 高齢者支援ボランティア養成講座
- 11月 傾聴ボランティア養成講座
- 令和3年 *****
- 1月~ 生きづらさを抱えた方を応援するサポーター養成講座
- 1月~ 初級手話講習会
- 3月 災害ボランティア養成講座

★ 詳しい日程等は、広報なりたや区長回覧、ボランティアセンターの窓口やホームページなどでお知らせいたします。

たくさんの方の参加をお待ちしています!

ボランティア登録更新のお知らせ

令和元年度の登録は3月31日で終了となります。ボランティア登録をしている方は、今年度の「活動報告書」の提出をお願いいたします。(令和2年度)4月から活動を継続する方は「ボランティア登録カード」の提出をお願いします。今年度登録している方には更新のご案内の書類を郵送でお届けしています。

★ボランティア保険について★

令和元年度のボランティア保険の補償期間は、3月31日までとなります。4月以降もボランティア活動をされる方は、再度ボランティア保険への加入が必要となりますので、加入の手続きをお願いします。ボランティア保険は令和2年度より変更となります。

【現行】 【変更後】

基本A・B → 基本プラン(350円)

天災A・B → 天災・地震補償プラン(500円)

手続きを行った日の翌日から補償期間の開始となりますので、ご注意下さい。

ボランティアセンターは、平日の9:00~17:00で窓口を開設しています。年度の切り替え時期は、窓口の混雑が予想されますので、早めの手続きをお願いいたします。その他、ボランティアに関することは下記まで電話・メール等お気軽にお問い合わせ下さい。

TEL 0476-27-8010

メール volunteer@naritashakyo.or.jp